

## 1 カースティ・レイ：静けさの地平 展示室1-3[2・3F]

2022年 3月12日[土] ▶ 6月26日[日]

オーストラリアの作家カースティ・レイは、都市を離れて野外をさすらう「フィールドワーク」を通して、「場所とつながる」という感覚を探求してきました。風景の静寂(しじま)に身を委ね、自らの歩むべき道を模索する彼女の物語は、ガラスの彫刻や写真、インスタレーションといった作品によって紡ぎだされます。過去最大にして日本初の個展となる本展では、最新作とともに、およそ40年に及ぶ創作の軌跡をたどります。

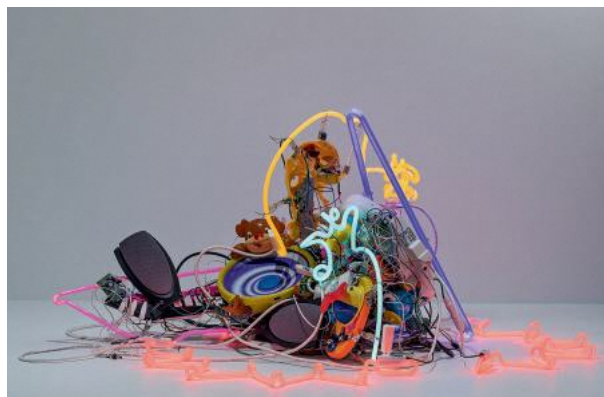


カースティ・レイ《いつも泳いでいた 一川、湖、池》2013年  
作家蔵 撮影:デイヴィッド・ペイターソン

## 2 コーニング・ガラス美術館共同企画 New Glass Now 展示室1-3[2・3F]

2022年 7月16日[土] ▶ 10月16日[日]

本展は、2021年のコーニング・ガラス美術館(アメリカ)との文化プロジェクトに関する相互協力の協定締結後、初めて開催される企画展です。コーニング・ガラス美術館で2019年に開催された「New Glass Now」展に出品され、その後収集された50を超える作家及び団体による作品を、特別にご紹介します。多様化する現代ガラスの「今」を捉えた作品の数々をご覧ください。



James Akers, *Neon Sculpture/ The Wild One (B)*, 2018, CMoG 2019.4.162.  
Courtesy of The Corning Museum of Glass, Corning, NY.

## 3 フィンランド・グラスアート 輝きと彩りのモダンデザイン 展示室1-3[2・3F] ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展 -食べること、共に生きること- ギャラリー1-2[5F]

2022年 11月3日[木・祝] ▶ 2023年 1月29日[日]

今やモダンデザインの代名詞ともなった、北欧フィンランドのインテリアやプロダクト。本展では、1930年代から現在に至る8名の著名なデザイナーおよび作家が、「アートグラス」と銘打って手掛けた芸術性溢れるガラス作品約140件によって、洗練されたフィンランド・グラスアートの世界をご紹介します。5階ギャラリーでは、フィンランド発祥の世界的なキャラクター「ムーミン」の食をテーマとした原画等を紹介する展覧会も同時開催します。是非ご家族やご友人など皆様でお楽しみください。



カイ・フランク《Art-object, unique》1970年代前半  
©Collection Kakkonen photo: Rauno Träskelin

## 4 アナザーワールド(仮) 展示室1-3 [2・3F]

2023年 3月4日[土] ▶ 6月18日[日]

国内で活躍する、若手から中堅の作家によるグループ展を開催します。自らを取り巻く状況から着想を得て制作される、ガラスを用いた多様な作品をご紹介します。



※記載内容は変更する場合があります。